

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和05年12月18日

計画の名称	姫路市における楽しい公園づくり（２）													
計画の期間	令和０４年度　～　令和０８年度（５年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	姫路市													
計画の目標	公園・緑地は都市のオープンスペースとして住民の憩いの場、子供の遊び場を提供するとともに、新たな公園整備に伴い魅力ある遊具の設置を進めることにより、大人も子供も訪れたいくなる、遊んで楽しい公園づくりを図る。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		1,447	A	1,447	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R4当初）	（R6末）	（R8末）
1	天満公園、下野公園、糸引公園における公園利用者数を０人／日（R４）から４２０人／日（R８）に増加させる。			
	天満公園、下野公園、糸引公園における公園利用者数を計測する。	0人	210人	420人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市公園事業（天満公園）	遊戯施設、園路・広場等	姫路市	■	■	■	■	■	166	1.7	-
	A12-002	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市公園事業（下野公園）	園路・広場等 A = 2 . 0 ha	姫路市		■	■	■	■	1,259	1.6	-
	A12-003	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市公園事業（系引公園）	遊戯施設等	姫路市	■	■	■			22	4.1	-
											小計						1,447		
											合計						1,447		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05			
配分額 (a)	15	56			
計画別流用増 減額 (b)	4	12			
交付額 (c=a+b)	19	44			
前年度からの繰越額 (d)	0	4			
支払済額 (e)	15	38			
翌年度繰越額 (f)	4	10			
うち未契約繰越額(g)	4	10			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	21.05	20.83			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	計画別流用による受入のため	用地買収の交渉において地権者合意が得られず、用地の取得が遅延したため。			

事前評価チェックシート

計画の名称： 姫路市における楽しい公園づくり（２）

事前評価		チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性		
関係法令等との適合等 １）目標が関係法令等の目的と適合している。		○
Ⅰ．目標の妥当性		
関係法令等との適合等 ２）上位計画等と整合性が確保されている。		○
Ⅰ．目標の妥当性		
地域の課題への対応 １）地域の課題を踏まえて目標が設定されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等 １）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等 ２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等 ３）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等 ４）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果 １）十分な事業効果が確認されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果 ２）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。		○
Ⅲ．計画の実現可能性		
地元の機運 １）住民・民間事業者等と連携して計画を策定している。		○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境 １）計画の具体性など、事業の熟度が高い。		○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境 ２）計画について住民等との間で合意が形成されている。		○

(参考図面)

